

【編集後記】

前号の小國先生に続いて本号にも学会賞を受賞された木村先生の解説記事が掲載されました。両先生が全身全霊をささげて取り組まれた研究の成果はさすがに読み応えがあり、紙面の制約で頂いた原稿を一部、縮めざるを得なかったことは本当に残念です。その他、「熱測定」誌は毎号、大変興味深い様々な専門分野の解説記事を多数掲載しており、最近は特に熱測定や熱分析の分野にこだわらない広い視野で原稿が集められています。これらの成果を読むと様々な雑務を理由に手抜きの日々を暮らす凡人研究者としては、見習うべき良きお手本として心が洗われる思いです。

熱測定の分野では受賞の対象となるような優れた仕事は、装置の開発や改良からじっくり取り組み、物質から送られてくる小さな熱変化のサインを見落とさないように細心の注意を払って行う測定を重ねてようやく、成し遂げることができるのかなと思っています。社会問題化している非正規雇用は大学にも任期制教員やポスドクとして増えつつありますが、短期決戦的な任期付き職種の方がこの分野で成果を出し、良いポジションを得るのは並大抵な努力ではないのかも知れません。しかし、どうか諦めないでじっくりと良い仕事に取り組まれ、活発に投稿して頂きたいと思います。

(小川英生)

【複写される方へ】 Notice about photocopying

本会は下記協会に複写に関する権利委託をしていますので、本誌に掲載された著作物を複写したい方は、同協会より許諾を受けて複写して下さい。但し(社)日本複写権センター(同協会より権利を再委託)と包括複写許諾契約を締結されている企業の社員による社内利用目的の複写はその必要はありません。(社外頒布用の複写は許諾が必要です。)

権利委託先：(中法)学術著作権協会
〒107-0052 東京都港区赤坂9-6-41 乃木坂ビル
TEL. 03-3475-5618, FAX. 03-3475-5619,
e-mail: info@jaacc.jp

なお、著作物の転載・翻訳のような、複写以外の許諾は、学術著作権協会では扱っていませんので、直接発行団体へご連絡ください。

また、アメリカ合衆国において本書を複写したい場合は、次の団体に連絡して下さい。

Copyright Clearance Center, Inc.
222 Rosewood Drive, Danvers, MA 01923, U.S.A.
TEL. +1-978-750-8400, FAX. +1-978-646-8600

【訂正】

前号(36巻1号)54ページ左段上から7行目と下から3行目の「会頭」を「組織委員長」に訂正いたします。

2009年度「熱測定」編集委員会

(委員長) 齋藤一弥

(編集委員) 有田裕二, 内山進, 小川英生, 神崎亮, 猿山靖夫, 宮崎裕司, 米持悦生

(拡大編集委員) 清野肇, 古賀信吉, 武田清, 橋信, 中澤康浩, 松本里香

熱測定Vol.36, No.2, 2009

昭和52年5月27日 第4種郵便物(学術刊行物)認可

平成21年3月25日 印刷

平成21年3月31日 発行

発行人 日本熱測定学会 稲葉章

事務局 〒101-0032 東京都千代田区岩本町1-6-7 宮沢ビル601

TEL. 03-5821-7120 FAX. 03-5821-7439 e-mail: netsu@mbd.nifty.com

熱測定原稿 e-mail: edit@netsu.org

学会ホームページ <http://www.soc.nii.ac.jp/jscta/index.html>

郵便振替口座 00190-5-110303